

2025年社会福祉士に受かるう

最新AI×模擬試験



午後問題 (全45問)

新カリキュラム対策を行った
厳選した問題集です
午後85分で実施して下さい

試験合格のスペシャリスト

介護のプロ養成講座

高齢者福祉

第 1 問: 高齢者福祉の基本理念

高齢者福祉の基本理念として正しいものはどれですか？

- A. 高齢者を施設に収容することを優先する
- B. 高齢者が地域社会で自立した生活を送ることを支援する
- C. 高齢者の経済的負担を最大化する
- D. 高齢者の家族にすべての責任を負わせる
- E. 高齢者の医療費を完全に自己負担とする

第 2 問: 介護保険制度

介護保険制度における「第 1 号被保険者」とはどのような人を指しますか？

- A. 18 歳以上の全員
- B. 40 歳以上 65 歳未満の人
- C. 65 歳以上のすべての人
- D. 介護認定を受けた人
- E. 75 歳以上の高齢者

第 3 問: 高齢者虐待防止法

高齢者虐待防止法で定義される虐待の種類に含まれないものはどれですか？

- A. 身体的虐待
- B. 精神的虐待
- C. 経済的虐待
- D. 医療的虐待
- E. 放置(ネグレクト)

第 4 問: 地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステムの基本構成に含まれないものはどれですか？

- A. 医療
- B. 介護
- C. 生活支援
- D. 金融サービス
- E. 住まい

第 5 問: 高齢者福祉施設

次のうち、高齢者福祉法に基づく高齢者福祉施設に該当しないものはどれですか？

- A. 養護老人ホーム
- B. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)
- C. ケアハウス(軽費老人ホーム)
- D. 老人保健施設(介護老人保健施設)
- E. デイサービスセンター

第 6 問: 介護予防事業

介護予防事業の主な目的として正しいものはどれですか？

- A. 高齢者の早期入院を促進する
- B. 高齢者が自立した生活を維持することを支援する
- C. 高齢者の生活範囲を制限する
- D. 高齢者の家族が介護を引き受けることを強制する
- E. 高齢者の医療費負担を増加させる

児童・家庭福祉

第 1 問: 児童福祉法の基本理念

児童福祉法における基本理念として正しいものを選びなさい。

- A. 児童を特定の施設で保護することを重視する
- B. 児童の保護者にすべての責任を負わせる
- C. すべての児童が健全に育成されるよう社会全体で支援する
- D. 児童の生活環境を無条件に保護者に依存させる
- E. 児童福祉を施設運営に限定する

第 2 問: 児童虐待防止法

児童虐待防止法で定義される虐待の種類に該当しないものはどれですか？

- A. 身体的虐待
- B. 精神的虐待
- C. 経済的虐待
- D. 性的虐待
- E. ネグレクト(保護の怠慢)

第 3 問: 母子及び父子並びに寡婦福祉法

母子及び父子並びに寡婦福祉法の目的として適切なものはどれですか？

- A. 母子家庭にのみ限定した支援を提供する
- B. 父子家庭や寡婦の支援を施設利用に限定する
- C. 母子家庭、父子家庭、寡婦が安定した生活を送るための支援を行う
- D. すべての家族形態に無条件の支援を提供する
- E. 福祉サービスを高所得者に優先的に提供する

第 4 問: 児童福祉施設

児童福祉法に基づく児童福祉施設に該当しないものはどれですか？

- A. 児童養護施設
- B. 母子生活支援施設
- C. 乳児院
- D. 特別養護老人ホーム
- E. 保育所

第 5 問: 特別養子縁組制度

特別養子縁組制度の特徴として正しいものを選びなさい。

- A. 実親との法律上の親子関係は維持される
- B. 養親と養子の関係は成人までに限られる
- C. 実親との法律上の親子関係が完全に終了する
- D. 養親が未成年者であっても縁組が可能
- E. 養子の年齢に制限はない

第 6 問: 子どもの貧困対策法

子どもの貧困対策法の主な目的として適切でないものはどれですか？

- A. 教育機会の平等を確保する
- B. 子どもの健康を維持するための施策を推進する
- C. 子どもが経済的理由で家庭外に移されることを奨励する
- D. 子どもが貧困状態から脱出できる環境を整備する
- E. 子どもの生活全般にわたる支援を行う

貧困に対する支援

第1問: 生活保護制度の目的

生活保護制度の目的として正しいものを選びなさい。

- A. 低所得者層に一律の補助金を支給する
- B. 経済的困窮者に最低限度の生活を保障し、自立を助ける
- C. 中間所得層の生活水準を向上させる
- D. 福祉施設の利用を義務付ける
- E. すべての国民に医療を無償提供する

第2問: 公的扶助の原則

生活保護制度における「補足性の原則」とは何を意味しますか？

- A. 生活保護はすべての人が一律に受けるべきである
- B. 生活保護は他の資産や収入をすべて活用した上で適用される
- C. 生活保護は特定の職業の人に限定される
- D. 生活保護は地方自治体の裁量で運用される
- E. 生活保護は返済が求められる

第3問: 子どもの貧困対策法

子どもの貧困対策法に基づく支援として適切でないものはどれですか？

- A. 教育の支援
- B. 保護者の就労支援
- C. 健康の保持・増進
- D. 社会的排除の推進
- E. 生活環境の改善

第4問: 住居確保給付金

住居確保給付金の対象として正しいものを選びなさい。

- A. 所得の高い世帯
- B. 住宅を所有している世帯
- C. 雇用を喪失したり、生活困窮により住居を失うおそれがある世帯
- D. 生活保護を受けている世帯
- E. すべての高齢者世帯

第5問: 貧困対策と福祉施設

貧困に対する福祉施設の主な役割として正しいものはどれですか？

- A. 困窮者の収容を主な目的とする
- B. 貧困状態からの脱却を目指し、生活支援や就労支援を行う
- C. 貧困層の隔離を目的とする
- D. 困窮者の財産を管理する
- E. 困窮者に対して義務教育を提供する

第6問: 生活困窮者自立支援法

生活困窮者自立支援法に基づく支援内容に含まれないものはどれですか？

- A. 就労準備支援
- B. 家計相談支援
- C. 住居確保給付金
- D. 年金の支給
- E. 一時生活支援

保険医療と福祉

第1問: 医療保険制度の目的

日本の医療保険制度の主な目的として最も適切なものはどれですか？

- A. すべての医療費を国が負担すること
- B. 高所得者を対象に医療サービスを提供すること
- C. 国民全員が医療サービスを公平に受けられるようにすること
- D. 医療費を完全に自己負担とすること
- E. 医療施設の数进行制限すること

第2問: 介護保険制度の利用者負担

介護保険制度を利用する際の自己負担割合として通常適用される割合はどれですか？

- A. 5%
- B. 10%
- C. 20%
- D. 50%
- E. 100%

第 3 問: 国民健康保険の対象者

国民健康保険の加入対象者として正しいものを選びなさい。

- A. 会社員
- B. 公務員
- C. 75 歳以上の高齢者
- D. 自営業者や無職の人
- E. 生活保護受給者

第 4 問: 後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度の対象者として適切でないものはどれですか？

- A. 75 歳以上のすべての高齢者
- B. 65 歳以上で一定の障害を持つ人
- C. 75 歳未満の健常者
- D. 医療保険に加入していない 75 歳以上の人
- E. 年金受給者で 75 歳以上の人

第 5 問: 訪問看護の目的

訪問看護の主な目的として最も適切なものはどれですか？

- A. 病院への通院を完全に代替すること
- B. 在宅で療養する人が自立した生活を送れるよう支援すること
- C. 家族にすべての看護を任せること
- D. 在宅医療の利用を制限すること
- E. 高齢者の健康管理のみを行うこと

第 6 問: 医療費助成制度

医療費助成制度に該当しないものはどれですか？

- A. 高額療養費制度
- B. 生活保護の医療扶助
- C. 乳幼児医療費助成
- D. 健康保険組合の任意給付
- E. 国民年金の給付

ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）

第1問: ソーシャルワーカーの倫理綱領

ソーシャルワーカーの倫理綱領で最も重視される原則として正しいものはどれですか？

- A. 利用者の自己決定を尊重する
- B. 利用者の秘密を第三者と共有する
- C. 利用者の意見を優先せず専門職の判断を重視する
- D. 利用者の問題をすべて解決する責任を負う
- E. 利用者の価値観を変更させる

第2問: ストレngths視点

ストレngths視点に基づく支援で正しいものを選びなさい。

- A. 利用者の弱みを中心に支援を行う
- B. 利用者が持つ能力や資源を最大限に活用する
- C. 問題を解決するために支援者がすべてを決定する
- D. 利用者の生活状況を全て管理する
- E. 利用者の過去の失敗に焦点を当てる

第3問: ソーシャルワーカーの多職種連携

ソーシャルワーカーが多職種連携を行う際に重視すべき点として最も適切なものはどれですか？

- A. 自分の専門性だけを優先する
- B. 他職種の意見をすべて拒否する
- C. 他職種と連携しつつ、利用者の利益を最優先に考える
- D. 他職種の業務を管理する
- E. 多職種間で役割を明確にせず進める

第4問: インクルージョンの概念

ソーシャルワークにおける「インクルージョン」の概念として最も適切なものはどれですか？

- A. 社会的に弱い立場の人々を特別な場所で保護する
- B. 社会的排除を解消し、すべての人が社会に参加できるよう支援する
- C. すべての人を同じ方法で支援する
- D. 特定の集団を優先して支援する
- E. 社会的弱者を地域社会から隔離する

第 5 問: ソーシャルワークにおけるエビデンス

ソーシャルワークの実践において「エビデンス・ベースド・プラクティス(EBP)」の基本的な考え方として正しいものはどれですか？

- A. 過去の実績よりも直感を優先する
- B. 利用者の希望を無視して効率を優先する
- C. 実証的根拠に基づいて支援を行う
- D. 個々の状況を無視して標準化された方法を適用する
- E. 支援方法をその場の判断で変更する

第 6 問: ソーシャルワーカーのセルフケア

ソーシャルワーカーがセルフケアを行う主な理由として最も適切なものはどれですか？

- A. 利用者の支援を後回しにするため
- B. 自身の負担を軽減し、質の高い支援を維持するため
- C. 仕事のストレスを完全に避けるため
- D. 自己の専門性を放棄するため
- E. 他の職員に業務を押し付けるため

ソーシャルワークの理論と方法（専門）

第 1 問: ジェネラリスト・ソーシャルワーク

ジェネラリスト・ソーシャルワークの特徴として正しいものを選びなさい。

- A. 特定の分野に特化して支援を行う
- B. 個人、集団、地域など多様なレベルでの支援を行う
- C. 利用者を特定の施設に収容することを優先する
- D. 問題解決を専門職の判断に委ねる
- E. すべての支援を短期的に終結させる

第 2 問: ピープル・イン・エンバイロメント(PIE)

PIE モデル(ピープル・イン・エンバイロメント)の基本的な考え方として正しいものはどれですか？

- A. 利用者の環境を完全に切り離して支援する
- B. 利用者を環境との相互作用の中で捉える
- C. 利用者の問題を個人の責任に限定する
- D. 環境のみを対象に介入する
- E. 利用者の過去の失敗に注目する

第3問: ストレngths視点

ストレngths視点に基づく支援の具体例として正しいものはどれですか？

- A. 利用者の能力を評価せず支援を開始する
- B. 利用者の持つ資源や成功体験を活用する
- C. 利用者の問題を専門職が完全に解決する
- D. 利用者の弱みを徹底的に分析する
- E. 利用者に標準化された方法を一律で適用する

第4問: ロールプレイ

グループワークにおけるロールプレイの目的として正しいものはどれですか？

- A. グループ内の対立を増幅させる
- B. 現実場面を想定し、役割を体験しながら学ぶ
- C. 利用者を他者と比較して評価する
- D. グループのメンバーに役割を押し付ける
- E. 標準化された手法を実践する

第5問: エコロジカルアプローチ

エコロジカルアプローチに基づく支援の視点として最も適切なものはどれですか？

- A. 個人の内面的な問題にのみ焦点を当てる
- B. 個人と環境の相互作用を理解し、調整を図る
- C. 問題解決を専門職が主導する
- D. 環境を利用者から切り離して改善する
- E. 個人の過去の経験を基に支援方法を決定する

第6問: レジリエンスの活用

レジリエンスを活用した支援の目的として正しいものはどれですか？

- A. 利用者が持つ回復力や適応力を引き出す
- B. 利用者に標準化された方法を適用する
- C. 利用者の過去の失敗に焦点を当てる
- D. 利用者の環境を全て変更する
- E. 利用者の問題を専門職が解決する

第7問: ケースマネジメント

ケースマネジメントの主な役割として正しいものを選びなさい。

- A. 利用者の問題を専門職が一方的に解決する

- B. 利用者が必要とするサービスを調整し、適切につなげる
- C. 利用者を特定の施設に収容する
- D. 利用者を他のサービスから切り離す
- E. 利用者の希望に関係なくサービスを提供する

第 8 問: ラップアラウンドアプローチ

ラップアラウンドアプローチの特徴として正しいものはどれですか？

- A. 利用者到一个の支援方法を強制する
- B. 利用者を中心に複数の支援者が連携して包括的に支援する
- C. 利用者の問題を限定的に扱う
- D. 利用者に標準化されたサービスを提供する
- E. 利用者と支援者が完全に分離して活動する

第 9 問: プランニングの原則

ソーシャルワークにおけるプランニングの原則として適切でないものはどれですか？

- A. 利用者と協働して計画を立てる
- B. 利用者のニーズに基づいた目標を設定する
- C. プランは柔軟性を持たせる
- D. 利用者の同意なしに計画を進める
- E. 支援内容を具体的に明確化する

福祉サービスの組織と経営

第 1 問: 福祉サービスの経営理念

福祉サービスの組織運営において最も重視される経営理念として正しいものはどれですか？

- A. 利益を最大化すること
- B. 利用者のニーズを尊重し、福祉の向上を目指すこと
- C. 職員の業務負担を最小限にすること
- D. サービス提供を完全に標準化すること
- E. サービスの提供を特定の人々に限定すること

第 2 問: 組織の管理機能

福祉サービスの組織管理における「PDCA サイクル」の中で、最初に行うべき段階はどれですか？

- A. Do(実行)
- B. Plan(計画)
- C. Check(評価)
- D. Act(改善)
- E. Review(再検討)

第3問: 組織文化の特徴

福祉サービス組織の「組織文化」として正しいものを選びなさい。

- A. 個人の利益を最優先する文化
- B. 組織内部の人間関係を重視しない文化
- C. 職員の価値観や行動が共有される文化
- D. 組織のルールを完全に排除する文化
- E. 利用者のニーズを考慮しない文化

第4問: リーダーシップの役割

福祉サービスにおけるリーダーシップの役割として最も適切なものはどれですか？

- A. 職員を徹底的に管理し、業務を効率化する
- B. 利用者の声を排除し、組織の利益を優先する
- C. 職員を動機づけ、利用者の満足度を向上させる
- D. サービス内容を画一化し、柔軟性を失わせる
- E. 全ての意思決定を一人で行う

第5問: 福祉サービスの評価

福祉サービスの自己評価において重要な視点として正しいものはどれですか？

- A. 職員の意見だけを評価する
- B. 利用者の満足度やニーズの反映を重視する
- C. 経営効率のみを重視する
- D. サービス提供における失敗を隠す
- E. 外部の評価を完全に排除する

第6問: 福祉サービスの財務管理

福祉サービスの財務管理における収支計画で重要な要素として適切でないものはどれですか？

- A. 収入と支出のバランスを取る
- B. 将来的な投資を考慮する
- C. 職員の給与を適切に配分する
- D. 利用者からのフィードバックを排除する

E. 予算の執行状況を管理する